

## 活動のまとめ

平成23年度

### 広島県東城町 「東新会まちづくり協力隊」

\* 町並みの景観ルールづくりのためのワークショップ開催



8月12日第1回のワークショップを開催した。  
活動の説明並びに協力依頼  
参加メンバー：地域住民・会員  
参加人数：26名



9月5日第2回ワークショップを開催した。  
行政参加。東城支所地域振興室  
参加メンバー：地域住民・会員  
参加人数：28名

\* 他活動団体にて手法などを学ぶ。ガイドラインを作成している地区。（広島県可部町・可部夢街道まちづくりの会）調査及び資料収集。



ガイドライン案等手法の説明を受ける。



町並みの説明（会事務局梶川さん）



可部町町並みの視察



可部町町並みの視察

\* 町並みの景観ルールづくりをするための建物調査・アンケートづくり・ガイドライン案作成についてワークショップ



専門家を含む第3回ワークショップを開催した。

参加者 専門家・サポーター 4名  
 都市環境研究所 1名  
 当会会員 4名  
 地元住民 8名

- ・地域アンケートの説明
- ・地域概要説明



専門家を含む第4回ワークショップを開催した。

参加者 専門家・サポーター 4名  
 当会員 6名  
 地区住民 8名

- ・地域アンケートの集約内容の活用方法・周知手法の説明
- ・建物保存のガイドラインの活用方法・周知手法



新町地区町並みにて建物調査

専門家・サポーター4名・都市環境研究所 濱本様・会メンバー4名及び地元住民8名参加の下、建物調査シートを基に対象地区の建物の調査を行った。

- 調査内容
- ・対象建物 110件
  - ・築年数（目測・聞き取り）
  - ・建物形状
  - ・建具・壁仕上げ材の確認
  - ・屋根形状・屋根材の確認
  - ・格子を取り付ける建物調査
  - ・郵便ポスト・メータボックス等の露出状況



下本町地区の一部



立ち退き地域住民の説明を受ける

民家の外壁にある「左官こて絵」です。国道のバイパス工事により、解体対象家屋の壁に修景されているので保存方法や展示・公開方法を検討しています。

この他に、3点あります。



活動地域において地域住民・専門家・サポーター・会員

**\* 町並み景観形成として 木格子製作取付ほか修景道具製作ワークショップ**



木格子取付箇所の寸法取り風景です。  
当家以外に本年度2軒を寸法取りし取付ました。  
他に1軒は室外機の目隠し製作取付。



木格子の製作風景です。  
会員・専門職人。受民参加で3軒の木格子を製作しました。





格子取付け後の町家



格子取付け後の町家



室外機目隠し格子取付け

\* 町並み景観づくりの修景道具・木製郵便ポスト・メーターボックス・切り文字作成



老人クラブ工作部の方による製材



修景道具の原寸デザイン



木製郵便ポストとメーターボックスの見本です。  
 取付に付いては地元住民の方に家の選定をお願いしました。  
 目隠しをする前の既存メーター器



メーター器目隠し取付



**\* 修景道具作成取付**

町並みの建物に統一感を持たせることができるよう、修景道具として木板で各家に表札や木製ポストの名札として使用していただきます。  
 下書きなしに糸鋸を使用し頭でイメージした文字をくりぬいています。



製作状況



木彫り表札



**表札**

くりぬいた文字は、繋がっておりボンド等による貼り付けはしていません。

**木製郵便ポスト（修景道具）**



空き家の有効活用実施



空き家活用対象建物



内部詳細調査



活用に向けて地域住民と空き家建物清掃



イベントで一時活用

## 活動報告会の開催

本活動により作成した「町並みづくりガイドライン案」を配布し、報告会と意見交換会を地域住民対象報告会と地域住民・活動協力者・専門家・サポーターに対して2回開催した。

今後地域内の他団体・建設関係団体にも随時開催する予定である。



地域住民対象報告会 (参加20数名)



地域住民・活動協力者・専門家・サポーター対象報告会 (参加20数名)